



学校教育目標「豊かな心と 確かな学力 つながりあう学校 No.12

庄内西小学校だより

令和5年(2023年)9月29日発行

校長 西口肇子



カラー版は『<http://www.toyonaka-osa.ed.jp/cms/shonai-n/>』をご覧ください。

タブレットの持ち帰りについて

一人一台タブレットが全児童に配付されて3年になります。昨今の急速な情報化、及び、多様化の進む現代社会において、子どもたちが情報通信技術（ICT）を積極的に活用して、主体的に考え、他者とともに新たな課題の解決などに取り組むために必要な情報活用能力を身に着けることをねらいとして導入されました。

この間、授業中だけでなく、コロナ禍におけるオンライン学習や長期休暇中の自主学習など、有効に活用してきましたが、豊中市教育委員会からの指針を受け、10月2日からは、以下のようにさせていただきます。指針では、「原則、高学年で必ず実施する」となっていますが、本校は、『情報活用能力の育成に向けて』の研究推進校として、取り組みを進めるために、全学年で実施することにしました。(一部の学年では、すでに行っています。)

- ① 授業中は、毎日1回以上、タブレットを活用する。
- ② 毎日持ち帰って、連絡を確認したり、家庭学習で活用したりする。

翌日の時間割や持ち物、宿題等は、担任がタブレット内の「連絡掲示板」に書き込みますので、子どもたちは、家で確認することができます。これまで、宿題は、プリント学習やドリル学習が多かったと思いますが、これからは、タブレットを使う家庭学習も増やしていく予定です。

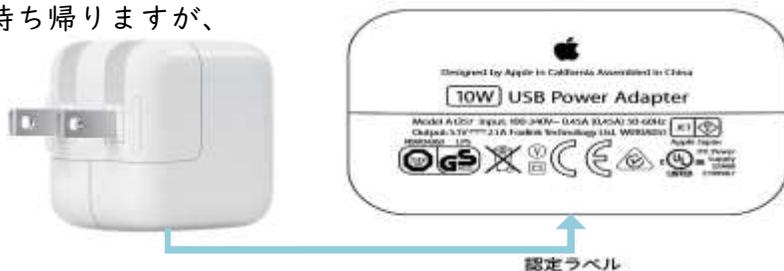
タブレットは、破損しないように「ランドセルに入れて持ち運ぶ」ことを徹底しますが、そうすることで、ランドセルが重くなりすぎないように、家庭学習に必要な教科書等は、学校に置いておくようにします。



タブレットを毎日持ち帰るにあたり、特に、次のことについてご注意をお願いします。

- ★家に持ち帰ったタブレットは、十分に充電をして持たせるようにしてください。
- ★充電器はタブレットと一緒に持ち帰りますが、

紛失や破損の場合、購入の費用は保護者負担となります。その際は、必ず、Apple純正のものを購入するようにしてください。



認定ラベル

また、故意に設定変更をするなどして、タブレットに不具合が生じた場合は、もとに戻すための作業に係る費用を負担していただくことになります。そのようなことにならないよう、タブレットを貸与する際に配付した『タブレット活用のルール(保存版)』をお子さんと一緒に再確認していただくことを強くおすすめします。

サンマテオ親善訪問団の来校について

《豊中市とサンマテオ市の姉妹都市提携の経緯》

昭和37年(1962年)夏、サンマテオ市の高校生がYMCAの交換留学生として豊中市に立ち寄った際、住宅都市としての町の雰囲気や空港が近くにあることなどの類似点を当時、市議員をしていた父親に話しました。サンマテオ市はちょうど日本の都市と姉妹都市提携を希望していたことからこの提携話は急速に進み、それぞれの議会で承認されました。昭和38年(1963年)10月8日、豊中市役所にウィスナー市長を迎え調印式が行われました。以来、高校生英語弁論大会の優秀賞者が親善使節としてサンマテオ市を訪問したり少年野球チームが相互訪問したりするほか市民を主体とした交流活動が行なわれています。

《豊中型国際教育とESD実践について》Education for Sustainable Development(持続発展教育)

国際社会の中で、子どもたちが、持続可能な社会づくりの主役となり、地球上の人々と繋がりながら同じ目的に向かって知恵を出し合うためには、コミュニケーション力など資質の育成が必要だと考えから、国際教育の推進が提案されフレンドシップスクールの取り組みが進みました。

	学校名	提携(国・学校名)	
「参考」 豊中市 フレンドシップ提携校一覧	桜井谷小学校	NZ クライストチャーチ近郊	ノースロバーンスクール
	上野小学校	韓国 巨済(コジェ)市	菊山(ククサン)初等学校
		USA サンマテオ市	パークサイドエレメンタリ
	新田小学校	NZ クライストチャーチ近郊	オホカスクール
	南丘小学校	USA サンマテオ市	ノースショアビューモンテッソリスクール
	東泉丘小学校	NZ クライストチャーチ近郊	クラークビレスクール
	新田南小学校	韓国 安養(アニョン)市	虎元(ホウオン)初等学校
	大池小学校	USA サンマテオ市	L.E.A.D エレメンタリースクール
	庄内西小学校	USA サンマテオ市	サニーフレイエレメンタリースクール
	寺内小学校	USA サンマテオ市	サンマテオパークエレメンタリースクール
	第二中学校	USA サンマテオ市 NZ クライストチャーチ近郊 気仙沼市	ザベイサイドS.T.E.M.アカデミー カイアポイボロウスクール 松岩中学校
	第九中学校	USA サンマテオ市	ポエルミドルスクール
	第十四中学校	タイ王国ムクダハン県ムアン郡	バーングッドゴーン校

今年は、とよなかサンマテオ姉妹都市60周年記念事業としてサンマテオ親善訪問団が豊中にやってきます。(10/3~10/8) 記念式典や植樹式、少年野球の親善試合等のイベントに加え10月5日(木)には、本校を訪問されることになりました。

【当日の主なスケジュール】

9:00 学校到着⇒つどいの部屋へご案内

	Aグループ	Bグループ
2時間目	4-1(外国語)	4-2(音楽)
3時間目	5-2(図工)	5-1(外国語)
4時間目	6-1(体育)	6-2(体育)
給食	6-1・6-2	

13:10 運動場でお見送り



【訪問団メンバー】

- ・少年野球選手(11才~13才) 20名
- ・市長の家族(10才~14才) 4名
- ・サンマテオ市長、野球団コーチ等 17名
- ・通訳、カメラマン等豊中市スタッフ 6名